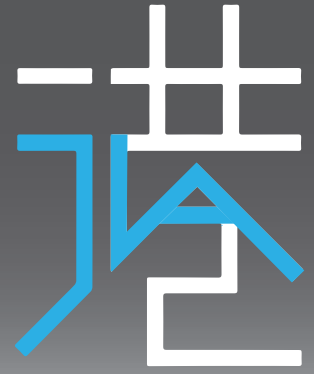


# 「素なることと多様な相」



## 第28回 MASセミナー

～年間テーマ：建築の祖型を考える～

建築の“素なること”について、共和政ローマ期の建築家ウィトルウィウスによる『建築十書』（現存する最古の建築理論書）を紐解いてみます。「よい建築は、職人の技や形式ではなく、建築家の仕事と社会との関連性に依存し、[堅固さ、快適さ、美しさ]という3つの条件によって成り立つ」とする有名な定理があり、まさに建築の原点であり古典的世界から現在まで通じています。また、建築家の発祥についても、原理（arche）を知って技術（techne）を駆使する人と説明し、人間は家の建造から他の技術や学問に進み文化的になるとも説明しています。

建築は人間社会のほとんどの領域に関わりをもつことから、現代の社会の“多様な相”における私たち建築家の職能も、社会状況や時代の認識によって変化しています。今回のMASセミナーでは、今年のJIA全国大会（東京）のテーマ“素なることと多様な相”について私たちも考えてみます。現代社会の多様性の中で未来の環境を見据える会にしたいと思います。

■ 日時： 2018年7月21日(土)

■ セミナー：14:00～16:00（受付：13:30～）

■ 懇親会：16:00～17:30（ワイン・つまみ付）

：■ 参加費 セミナー無料／懇親会 500円

■ 場所：渋谷区神宮前2-3-18 JIA館1F 建築家クラブ  
（地図参照。環状4号線側からは2階になります。）



【お問合せ・申込み】

TEL：03-5545-5936

MAIL：info@t-taguchi.com

（MAS担当 田口設計事務所）

【JIA 港地域会ホームページ】

[www.jia-minato.jp](http://www.jia-minato.jp)



MASセミナーは、日本建築家協会（JIA）港地域会の建築家たちと市民の方で語りあえるひとときを提供しています。年間テーマから導かれる各回のお題に対して、私たち其々の想いを語り、会場にこられた方のご意見もいただく双方向の会となっています。

昨年までは「みんなで考える町と建築の未来」と題して回を重ねてきましたが、今年度からのテーマは「建築の祖型を考える」としました。これは宗教学者のミルチャ・エリアーデの言葉で、超越的な起源をもちこの世の初めに啓示された慣例の規範と行動の規範ということです。

人と人に関係させる建築のあり方、建築の原点に想いを馳せていきたいと考えております。

主催：日本建築家協会（JIA） 関東甲信越支部港地域会（代表 村上晶子）

